

一九六八年夏、コロンビア大学
その日太陽は輝きを失なった！

ステンド・グラスのかけらのように
もろくも美しい
この愛、この青春！



ブルース・デービソン
キム・ダービー
バッド・コート

監督 スチュアート・ハグマン

音楽 ジョニー・ミッチェル

原作 ジェームス・クローネン (角川書店刊)

主題曲 「サークル・ゲーム」 他
(ヴァンガードレコード)

■ カンヌ映画祭審査員特別賞受賞

MGM映画超大作



〈メトロカラー〉メトロスコープ

いちご白書

THE STRAWBERRY STATEMENT

いちご白書

THE STRAWBERRY STATEMENT

スタッフ

製 作……………アーウィン・ウィングラー
ロバート・シャートフ
監 督……………スチュアート・ハグマン
原 作……………ジェームス・クーネン
脚 色……………イスラエル・ホロビッツ
撮影監督……………ラルフ・ウールシー
音 楽……………イアン・フリーベアン・スミス

キャスト

サイモン……………ブルース・デービソン
リンダ……………キム・ダービー
エリオット(コックス)……………バッド・コート
ジョージ……………マーレイ・マクロード
エリオット(オルガナイザ)…ホップ・バラバン
チャーリー……………ダニー・ゴールドマン
アーマー……………クリスティナ・ホーランド
ペントン博士…イスラエル・ホロビッツ(脚色者)
委員長……………ジェームス・クーネン(作者)

この映画は、今年のカンヌ映画祭で、審査員賞を受賞しました。映画祭は、作品賞をめぐって、いろいろもめました。審査員長のノーベル賞受賞作家ミゲランゲル・アスチュリアスから、内容・技術ともに抜群、と評されたほどの作品です。

これは、学園紛争の中で、愛と自由と平和を求めるアメリカの若者の姿を描いています。アメリカの西海岸にある或大学の学生が主人公ですが、大学のボート部員で、毎日の練習にもよく出る明るい元氣な若者です。自分たちの学園紛争にも積極的でなく、構内には若い女の子が沢山入り込んでいると聞き、カメラ片手に出かけて行きます。そこで一女性に心を奪われ、そのまま居座って起居を共にするうち、初めの軽い気持から、だんだん斗争に身が入って来ます。そして最後の大学戦争にむかえます。

原作は、ジェームス・サイモン・クーネンのベストセラーです。彼は当時十九才、コロンビア大学の学生で、一昨年四月に起きた学園騒動を日記風にノートしましたが、これが雑誌に載り、やがて一冊の本となって出版されて、現代の若者や学園紛争に対し、一般の理解を深めることに大変役立った、と言われています。

監督のスチュアート・ハグマンは、大学時代に「さようならソクラテス」を作って映画界の注目を浴び、その後はイーストマン・コダックのテレビ・コマーションを製作して、数々の賞を受けています。この映画は、初めての長篇で、彼の才能をうかがうに足る素晴らしい迫力です。

撮影は、サンフランシスコの内外で行われましたが、他の都市では、学園紛争といふことから協力を拒否されました。音楽では、ジョニー・ミッチェル作曲の「サカイ・セントメリーがうたう」「サークル・ゲーム」やビートルズの「自由を我等に」をはじめ、九つの歌曲が織込まれています。

主演のカップルは、「去年の夏」のブルース・デービソンと、「勇気ある道跡」のキム・ダービーです。

(一時間四三分)

